



学校法人 さかえ幼稚園

学校法人さかえ学園 さかえ幼稚園は昭和 36 年に開園しました。

内郷・平・好間の 3 地区の境目で国道 6 号線・49 号線、常磐線・磐越東 線と交通の要衝にある内郷御台境町にあります。かつて、幼い子が交通事故の犠牲になったことをきっかけに前園長・吉田サタ（1907—2015）が、昭和 2 年からの小学校教諭、終戦直後からの中学校事務職を経て女手ひとつで幼稚園を設立しました。平成 27 年度に併設されたみらい保育園と合わせて 98 人の子どもたちが在籍しています。

教育の目標は「丈夫なからだで元気な子ども」「自主的で意欲的な子ども」「豊かな心でまわりを守れる子ども」で個性を伸ばし、健康な人づくりを目指しております。

営業時間：8：30～18：00 定休日：土曜日、日曜日、祝日

【活動内容】

さかえ幼稚園では、従来より行事とともに食を喜ぶ取り組みをしてきました。

前園長が明治 40 年 6 月 11 日生まれということで、誕生日に手作りのカレーライス、バザーではきねとうすでもちつきを、ひな祭りには園児のおじいさん・おばあさんを招待してちらし寿司を子どもたちと味わってきました。

6 月のカレーライスは、毎月のお誕生会お誕生日カレーに発展、母親有志の協力により、季節の野菜を取り入れて（かぼちゃ、さつまいも、なす、トマト）苦手意識の克服をねらいとしています。

もちつきは新年への期待をこめて、12 月にお雑煮ときなこもちで。いずれも園児のお母さんたちのサポートを得ながら取り組んできました。ひなまつりの前に、節分に恵方巻を健康推進員協議会内郷方部のみなさまの手ほどきのもと、子どもたちが自分でチャレンジしています。

26 年 11 月には、好間町にあるさかえ幼稚園農場で 4 年ぶりのさつまいも掘りをしました。いわき市の『元気アップ』事業の一環として、表土の入れ替えをしたうえで、さらに収穫にあたっては放射能検査にかけてから、園にとっては久しぶりの子どもたちにとっては生まれて初めての土から出てくるサツマイモの収穫を喜びあいました。さつまいもの栽培を通じ食べ物の起源を考える機会にしています。

活動写真

